



# 令和7年12月 新得町議会 定例会 ダイジェスト

議決事項と未来への主要な議論

---

報告種別：一般質問・議案審議

出典：北海道新得町議会 令和7年第4回定例会

# 議案採決：人材確保のための 給与改定と補正予算

全会一致で可決



議案第83-87号：  
職員・特別職・会計年度  
任用職員の給与改定

- 人事院勧告に基づき民間  
水準へ適合

基本給  
↑ 平均  
**3.25% 増**

ボーナス  
年間 **+0.25ヶ月分**



議案第88-89号：  
一般会計・介護特別会計  
補正予算にて対応



# 経済の活力：賑わい創出と観光財源

地域交流センター「特」の活用と宿泊税の使い道



# 地域交流センター「特」：観光拠点か、日常の場か

## 議員の提案（中村議員）



町民は生活の外の施設と捉えている

- ・日常利用への転換
- ・地場産野菜・家庭菜園の販売拡大
- ・サークル活動や大学連携での習慣化

## 町長の回答



指定管理者のノウハウを尊重し、伴走型支援を行う

現在

令和10年  
(2028)

駐車場・外構  
完全整備

2階の本格活用は駐車場整備後

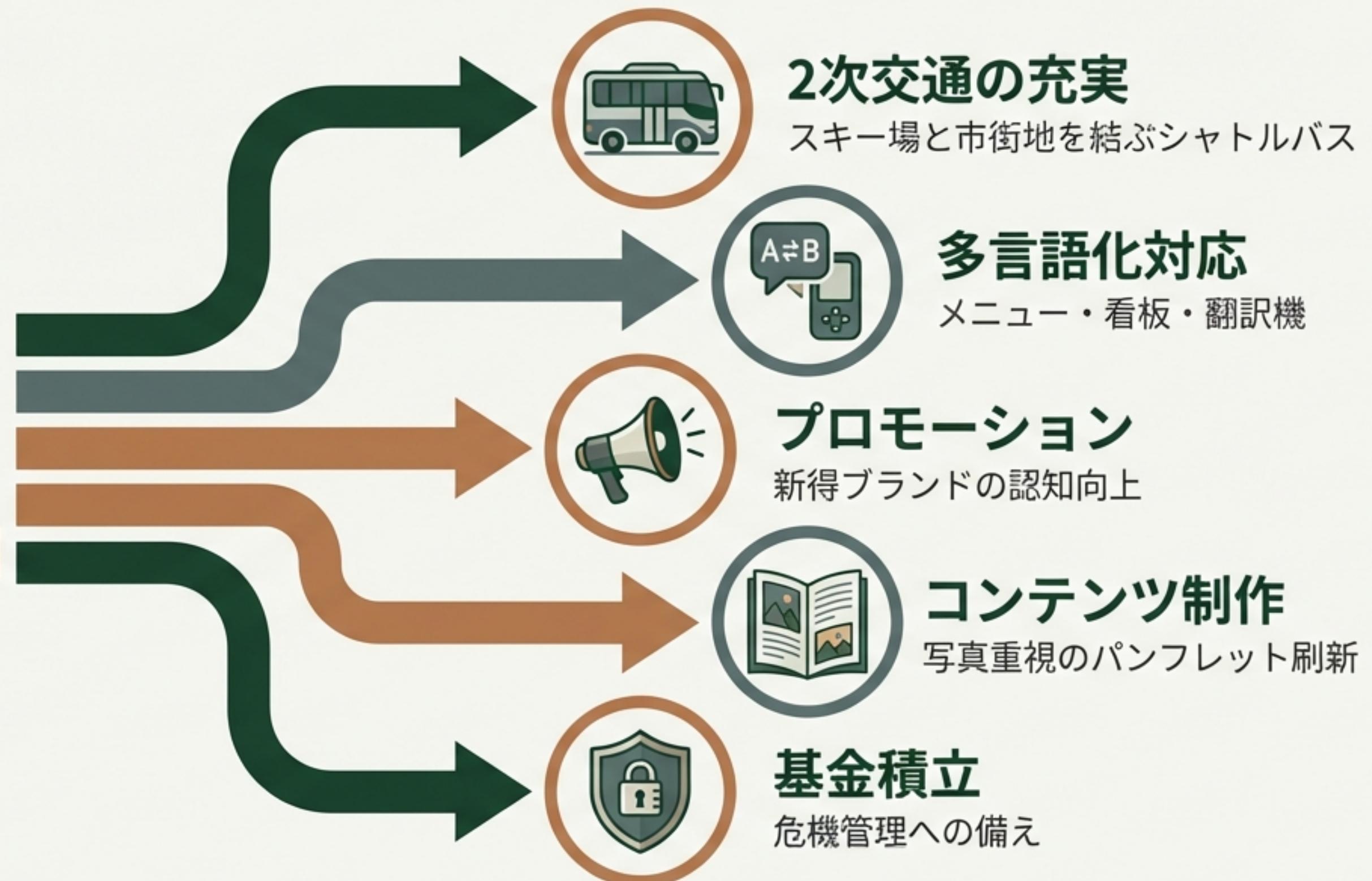
結論：ハード整備完了（令和10年）まで、ソフト面は民間主導で試行錯誤

# 宿泊税導入：年間1,450万円の使い道

徴収開始：令和8年4月（2026）



**推計税収  
1,450万円**





# 住環境の転換：「住みたい町」へのリノベーション

空き家対策と公営住宅の再編

# 空き家活用の障壁を取り除く

## 現行制度（平成24年～）



施工業者必須

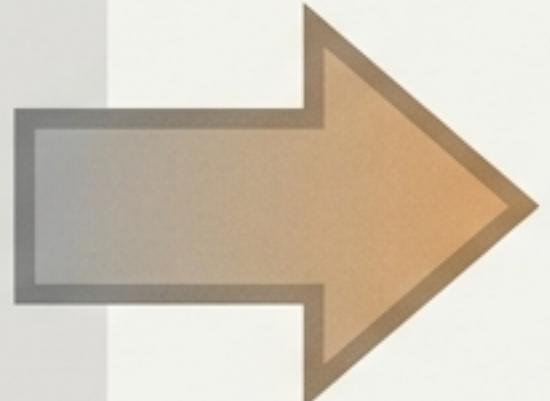


工事費100万円以上



商品券での交付

DIY・小規模修繕は対象外



## 提案・検討事項（桜田議員）



DIY解禁・材料費補助



補助率の段階化  
(例：DIYは30%)



現金給付へ変更  
(ホームセンター対応)



# 公営住宅の37%が空室：解体か、活用か



方針：長寿命化計画を見直し、普通財産としての一般開放を検討



# 社会基盤：医療の持続性と意識改革

新得クリニックの閉院とジェンダー平等

# 新得クリニック閉院：地域医療の厳しい現実

現在  
(無償譲渡・建物取得)

2025年3月  
閉院

再開の条件 = 多額の赤字補填（町税投入）

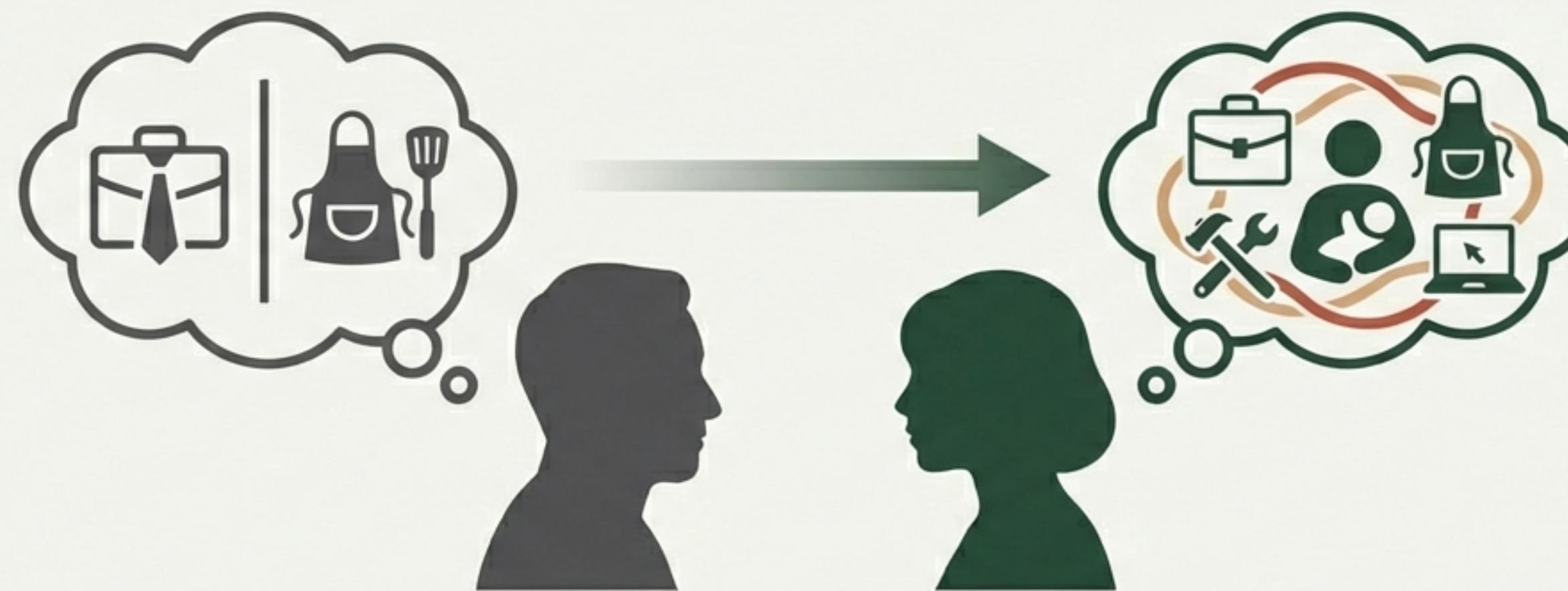
全国的に病院の  
6-9割が赤字経営

1診療所への  
依存脱却

既存医院との  
ネットワーク

ICT活用・  
オンライン診療の調査

# ジェンダー平等：制度から「意識」の変革へ



- ・課題：基本法制定から26年、依然残る「固定的役割分担意識」
- ・アクション：役場をモデル職場へ
- ・広報戦略：アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）を分かりやすいイラストで啓発

“互いの強みを認め合い、役割を押し付けない社会へ”

# まとめ：新得町の針路

## 投資 - Investment

- 職員給与改定（人材確保）
- 宿泊税 1,450万円（観光財源）

## 改革 - Reform

- 空き家補助：DIY・現金給付へ
- 公営住宅：一般開放の検討

## 持続性 - Sustainability

- 「特」：ハード整備待ちの伴走支援
- 医療：財政負担と新モデルの模索

財政的現実と、住民のための柔軟な支援体制のバランスへ